

## 人工知能科学研究科学学位授与方針

### ■博士課程前期課程

博士課程前期課程は、本課程を修了する者が修得すべき知識及び能力を以下の通り定める。

本課程に2年(4学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ、研究指導を受けた上、修士論文又は特定課題研究に係る研究開発プロジェクト報告書を提出して、その審査及び最終試験に合格した者は、これらの知識、能力等を身に付けていると認め、修士の学位(修士(人工知能科学))を授与する。

1. 人工知能を学修する上で必要な基礎的知識及び機械学習や統計学といった人工知能分野に共通する基礎知識
2. 研究活動やプロジェクト実習に取り組む上で必要となる基礎知識
3. 人工知能やデータサイエンスの技術を社会の様々な課題に応用し、人工知能の社会実装を推進する上で必要な知識や技術
4. 修了後に人工知能やデータサイエンスの分野で長期間活躍できるような基礎知識と技術
5. 人工知能やデータサイエンスを駆使した課題解決の総合的能力

### ■博士課程後期課程

博士課程後期課程は、本課程を修了する者が修得すべき知識及び能力を以下の通り定める。

本課程に3年(6学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ、研究指導を受けた上、博士論文を提出して、その審査及び最終試験に合格した者は、これらの知識、能力等を身に付けていると認め、博士の学位(博士(人工知能科学))を授与する。ただし、在学期間に関しては、特に優れた研究業績を上げた者については、博士課程後期課程に1年(2学期)以上在学すれば足りるものとする。

1. 機械学習や統計学といった人工知能分野に共通する基盤知識についての深い理解
2. 高度な研究活動に必要な課題設定能力および仮説検証能力
3. 人工知能やデータサイエンスの技術を社会の様々な課題に応用し、高い倫理観と法知識をもって人工知能の社会実装を推進する総合的能力
4. 人工知能やデータサイエンスの社会実装における諸問題を適切に解決できる能力
5. 国際的に研究活動を展開できる能力